

令和2年度 「塩釜高校入学式」

Copyright©2020shiogama high school (総務部)

校訓『志』・『伸』・『和』・『創』の実践!!

令和2年度の「宮城県塩釜高校入学式」は、ビジネス科80名・普通科280名（計360名）の新入生を迎え、4月8日(水)14時から挙行された。新型コロナウイルスの影響から教室での開催となった。

本年度着任された遠藤秀樹校長は、校訓『志』・『伸』・『和』・『創』を取り上げ、放送で式辞を述べた。（式辞全文3頁）



新入生代表の齋藤さんは、「新しい生活への期待と不安とで胸がいっぱいですが、4つの校訓を胸に刻み、その実現のために努力したい」と語った。

入学式直前の日程変更のため、生徒並びに保護者の皆様には、多大なご迷惑とご心配をおかけしました。今後の学校再開にあたり、授業の実施方法や行事等の見直しがあるものと思いますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

1 学年主任より

新入生の皆さんへ

皆さん元気に過ごしていませんか。なかなか会えない状況が続いていますが、入学式が実施されるのを待ちきれず、縮小して実施する運びとなりました。クラス毎別々に行っていた入学式でしたが、精一杯の歓迎の気持ちで迎えました。その後の生活は順調でしょうか。臨時休校で、課題などに取り組むという異例の高校生活のスタートを切りましたが、大人の一手手前、高校生としてふさわしい行動を心がけてください。日々の生活で自らを律し、「人を思いやる気持ち」を大切にしながら「今できること」に慌てず、焦らず、焦らぬことを楽しんでください。学校再開の時に、元気でお会い出来ることを楽しみにしています。

第1学年主任 山本泰彦

TOPIX



放送による新入生代表挨拶



開式の辞



担任から説明を受ける新入生



教室の様子



東キャンパス



西キャンパス

令和 2 年度 塩釜高等学校入学式 学校長式辞（全文）

A portrait of Dr. Tetsuya Kato, a middle-aged man with dark hair and glasses, wearing a dark suit, white shirt, and a blue patterned tie. He is standing in front of a light-colored wall with a framed abstract painting.

宮城県塩釜高等学校 校長 遠藤 秀樹